

**平成25年度  
介護サービス事業所調査の概要  
[介護保険3施設]**

## 調査の概要

### 1 調査の目的

この調査は、本市の介護保険3施設の稼働状況を把握することにより、介護保険3施設のサービス提供に着目した基盤整備に関する基礎資料を得ることを目的とする。

### 2 調査の対象及び客体

本市において、平成26年3月31日現在で次の介護保険3施設がサービスを提供しており、この施設の全数を調査客体とした。

サービス種別	事業所	回答数	回収率
介護老人福祉施設	12	12	100%
介護老人保健施設	9	9	100%
介護療養型医療施設	4	4	100%

### 3 調査の時期

平成26年3月31日

### 4 調査事項

各施設ごとの次の数値について調査。

#### (1) 介護老人福祉施設

- ①年度末現在の居室類型別の定員、要介護度・日常生活自立度別の入所者数（うち鳥取市の介護保険被保険者数）
- ②年度末現在の居室類型別の居住費・食費の利用者負担段階別の入所者数
- ③年度末現在の定員超過数とその理由
- ④当該年度の入退所者数
- ⑤当該年度の居室類型別の短期入所生活介護の定員数、要介護度別の延べ利用者数

#### (2) 介護老人保健施設

- ①年度末現在の居室類型別の定員、要介護度別、日常生活自立度別の入所者数（うち鳥取市の介護保険被保険者数）
- ②年度末現在の居室類型別の居住費・食費の利用者負担段階別の入所者数
- ③年度末現在の定員超過数とその理由
- ④当該年度の入退所者数
- ⑤当該年度の短期入所療養介護の要介護度別の延べ利用者数

#### (3) 介護療養型医療施設

- ①年度末現在の居室類型別の定員、要介護度別、日常生活自立度別の入所者数（うち鳥取市の介護保険被保険者数）
- ②年度末現在の居室類型別の居住費・食費の利用者負担段階別の入所者数
- ③年度末現在の定員超過とその理由
- ④当該年度の入退所者数
- ⑤当該年度の短期入所療養介護の要介護度別の延べ利用者数

## 5 調査の方法及び系統

施設の管理者が調査票に記入する方式とした。



## 6 調査の集計

結果の集計は、高齢社会課賦課・徴収係で行った。

## 7 利用上の注意

- (1) この概要に掲載の数値は四捨五入しているため、内訳の合計が総数に合わない場合がある。
- (2) 平成 26 年 3 月 31 日現在、一部ユニット型を分割して従来型、ユニット型それぞれで指定及び指定更新している施設であっても、この調査においては施設数は 1 として集計している。

## 8 調査結果の概要

### [高齢者居住施設全般]

#### (1) 経営主体別の施設数と構成割合

経営主体別の施設数と構成割合は次のとおりとなっている。(表 1・2)

(表 1) 経営主体別の事業所数

[単位：施設数]

平成 26 年 3 月 31 日現在

事業区分	総数	社会福祉法人	医療法人	協同組合
介護老人福祉施設	12	12	—	—
介護老人保健施設	9	3	5	1
介護療養型医療施設	4	—	4	—
計	25	15	9	1

(表 2) 経営主体別事業所数の構成比

[単位：%]

平成 26 年 3 月 31 日現在

事業区分	総数	社会福祉法人	医療法人	協同組合
介護老人福祉施設	100.0	100.0	—	—
介護老人保健施設	100.0	33.3	55.6	11.1
介護療養型医療施設	100.0	—	100.0	—
全体	100.0	60.0	36.0	4.0

## (2) 要介護度利用者数の構成割合

事業区分別の要介護度別利用者の構成割合は下段の(表3)のとおりとなっている。

介護老人福祉施設は、要介護3から要介護5の利用で90%を占めており、要介護1から要介護2の利用も一定程度あるが、重度者を中心とした利用形態となっている。

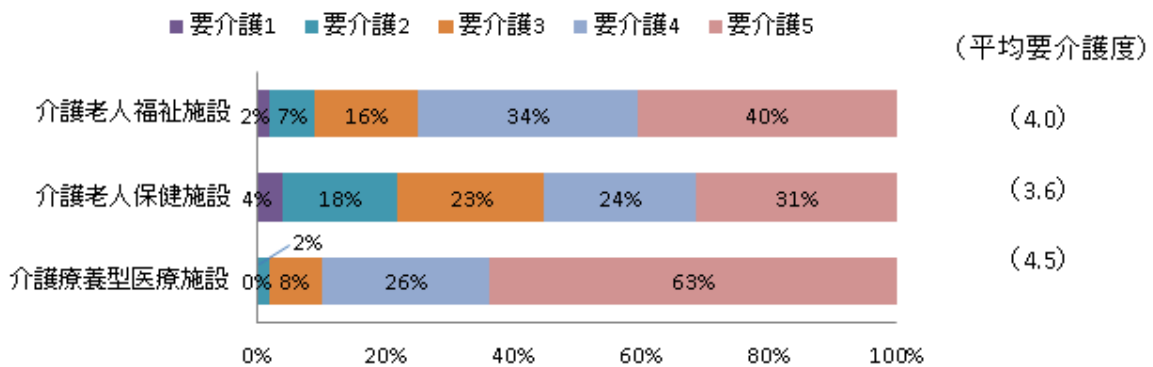
介護老人保健施設は要介護3から要介護5の利用で79%を占めているが、他のサービスに比べて要介護1から要介護2の利用割合も高く、幅広く利用されている。

介護療養型医療施設は、要介護4から要介護5の利用で89%を占めており、重度者に特化した利用形態となっている。

また、平均要介護度は介護保険3施設全体で3.9(うち介護老人福祉施設4.0、介護老人保健施設3.6、介護療養型医療施設4.5)となっている。

(表3)要介護度別利用者の構成割合

(平成26年3月31日現在)



※ 介護保険3施設全体の平均要介護度 3.9

**[サービス別の概要]**

**(1) 介護老人福祉施設**

(※数値は年度末現在のもの)

**【事業所数、定員等】**

- 本市の介護老人福祉施設は、全体で 12 施設がサービスを提供している。
- 全 12 施設中 11 施設が短期入所生活介護を併設しており、床数は全体で 142 床（1 施設あたり最小 2 床～最大 40 床）となっている。
- 12 施設中 6 施設が短期入所生活介護（空床利用型）の指定を受けている。
- 入所定員は、12 施設全体で 916 人（1 施設当たり定員最小 30 人～最大 116 人）となっている。
- 入所者は、全体の入所定員 916 人に対して入所者 917 人となっている。定員を超過している施設は 3 施設あり、1 施設は災害・虐待にあわれた方の受け入れで 1 人超過、1 施設は入院者の早期再入所により 1 人超過、1 施設は特例入所により 2 人超過している。
- 施設全体の稼働率は、100.1%（1 施設当たり最小 98.0%～最大 102.3%）となっている。

**【要介護度、認知症高齢者の日常生活自立度】**

- 全施設の要介護度別の入所者は下段の（表 4）のとおりとなっている。このうち要介護 3 から要介護 5 の利用は、全入所者 917 人中 834 人（90.9%）となっており、利用の中心である一方、要介護 1 から要介護 2 の軽度者も一定数入所している。
- 全入所者 917 人のうち鳥取市の介護保険被保険者は 816 人であり、鳥取市被保険者利用率は 89.0%（76.0～98.6%）となっている。

**（表 4）要介護度別の入所者数**

【全施設】 (単位：人)

区分	要介護					その他	計
	1	2	3	4	5		
入所者	18	64	151	312	371	1	917
構成比	2%	7%	16%	34%	40%	0%	100%

(備考) 上記の表は構成割合の多いものを赤太字で表示している。  
 その他は、要介護認定を変更申請中等の者。

- 「要介護 1～2」かつ「認知症高齢者の日常生活自立度がなし～Ⅰ」の入所者は全体で 9 人となっており、入所の理由は、9 人全てが「やむを得ない事情により、特養以外での生活が著しく困難な事情があるため」となっている。

- 認知症高齢者の日常生活自立度別の入所者は下段の（表5）のとおりとなっている。このうちⅡaからMまでの入所者は、要介護認定者 917 人中 872 人（95.1%）を占めており、約 9 割の入所者が認知症により第三者の支援を必要としている。

（表5）日常生活自立度別の入所者数

【全施設】 （単位：人）

区分	なし	I	II		III		IV	M	計
			a	b	a	b			
入所者	16	29	45	192	240	124	172	99	917
構成比	2%	3%	5%	21%	26%	14%	19%	11%	100%

（備考）上記の表は構成割合の多いものを赤太字で表示している。

- 「要介護度」と「認知症高齢者の日常生活自立度」でクロス集計（表6）すると、入所者の主な状態像は「要支援3～要介護5」かつ「自立度Ⅱb～Ⅳ」の領域に分布している。

(表6) 鳥取市内の介護老人福祉施設の「日常生活自立度」と「要介護度」

区分	認知症高齢者の日常生活自立度		要介護							計
	判定基準	見られる症状・行動の例	1	2	3	4	5	その他		
なし			0人	1人	3人	6人	6人	0人	16人	
I	何らかの認知症を有するが、日常生活は家庭及び社会的にほぼ自立している。		1人	7人	10人	7人	4人	0人	29人	
II	日常生活に支障を来すような症状・行動や意志疎通の困難さが多く見られても、誰かが注意していれば自立できる。									
a	家庭外で上記IIの状態が見られる。	たびたび道に迷うとか、買い物や事務、金銭管理などそれまでできたことにミスが目立つ等	2人	7人	9人	21人	6人	0人	45人	
b	家庭内でも上記IIの状態が見られる。	服薬管理ができない、電話の対応や訪問者との対応などひとりで留守番ができない等	12人	32人	46人	69人	33人	0人	192人	
III	日常生活に支障を来すような症状・行動や意志疎通の困難さがときどき見られ、介護を必要とする。									
a	日中を中心として上記IIIの状態が見られる。	着替え、食事、排便・排尿が上手にできない・時間がかかる、やたらに物を口に入れる、物を拾い集める、徘徊、失禁、大声・奇声を上げる、火の不始末、不潔行為、性的異常行為等	3人	12人	42人	94人	89人	0人	240人	
b	夜間を中心として上記IIIの状態が見られる	ランクIII aに同じ	0人	4人	22人	47人	51人	0人	124人	
IV	日常生活に支障を来すような症状・行動や意志疎通の困難さが頻繁に見られ、常に介護を必要とする。	ランクIIIに同じ	0人	1人	9人	32人	129人	1人	172人	
M	著しい精神症状や問題行動あるいは重篤な身体疾患が見られ、専門医療を必要とする。	せん妄、妄想、興奮、自傷・他害等の精神症状や精神症状に起因する問題行動が継続する状態等	0人	0人	10人	36人	53人	0人	99人	
		計	18人	64人	151人	312人	371人	1人	917人	

【備考】

- 1 上記は平成26年度に本市が実施した介護サービス事業所調査の集計結果
- 2 調査時点：平成26年3月31日現在
- 3 回答数：12事業所/12事業所（回答率100%）
- 4 「その他」には、平成26年3月31日現在で要介護認定を受けていない者（変更申請中の者など）

「要介護3～5」・「自立度II b～IV」が本市所在の事業所における利用者の中心的な状態像。

## 【利用者負担段階】

■入所者の利用者負担段階別の人数は、下段の**（表7）**のとおりとなっている。全入所者917人中824人が軽減を受けており、軽減率は90%となっている。

**（表7）利用者負担段階別の利用者数**  
【全施設】（単位：人）

区分	1	2	3	軽減なし 4	計
利用者	33	549	242	93	917
構成比	4%	60%	26%	10%	100%

（備考）上記の表は構成割合の多いものを赤太字で表示している。

■入所者の居室類型別の人数は、下段の**（表8）**のとおりとなっており、利用者917人中465人（51%）が多床室を利用し、軽減を受けている。

**（表8）居室類型別の利用者数**

【全施設】（単位：人）

区分	利用者負担段階																計				
	従来型個室					多床室				ユニット型個室				ユニット型準個室							
	利用者	1	2	3	軽減なし 4	利用者	1	2	3	軽減なし 4	利用者	1	2	3	軽減なし 4	利用者		1	2	3	軽減なし 4
利用者	29	0	20	5	4	504	27	296	142	39	365	4	221	91	49	19	2	12	4	1	917
構成比	3%	0%	2%	1%	0%	55%	3%	32%	15%	4%	40%	0%	24%	10%	5%	2%	0%	1%	0%	0%	100%

（備考）上記の表は構成割合の多いものを赤太字で表示している。

## 【短期入所生活介護（併設型）の利用】

■短期入所生活介護（併設型）の月平均述べ利用者数は下段の**（表9）**のとおりとなっている。要介護3～5の利用は、2,064人中1,528人（74%）となっており、利用の中心である一方、要支援1から要介護2の軽度者も一定数利用している。

■短期入所生活介護（併設型）の稼働率は、48.5%（最小6.3%～最大89.0%）となっている。

(表 9) 要介護度別の短期入所生活介護（併設型）の述べ利用者数（平成 25 年度月平均）

【全施設】 (単位：人)

区分	要支援		要介護					計
	1	2	1	2	3	4	5	
利用者	10	42	86	398	560	500	468	2,064
構成比	0%	2%	4%	19%	27%	24%	23%	100%

(備考) 上記の表は構成割合の多いものを赤太字で表示している。

### 【短期入所生活介護（空床利用型）の利用】

■短期入所生活介護（空床利用型）の月平均述べ利用者数は 4 人である。(表 10 参照)

(表 10) 要介護度別の短期入所生活介護（空床利用型）の述べ利用者数（平成 25 年度月平均）

【全施設】 (単位：人)

区分	要支援		要介護					計
	1	2	1	2	3	4	5	
利用者	0	0	0	1	0	0	3	4
構成比	0%	0%	0%	25%	0%	0%	75%	100%

(備考) 上記の表は構成割合の多いものを赤太字で表示している。

### 【入退去の状況】

■入退所の状況は下段の(表 11)のとおりとなっている。

(表 11) 施設の入退所の状況

【全施設】 (単位：人)

定員 (A)	入退去 (月平均)		入退去割合 (①+②) × 0.5 / (A)
	入所 ①	退去 ②	
916	19	19	2.1%

### 【その他】

■日常生活圏域別の稼働率は下段の(表 12)のとおりとなっている。

■事業所別の意見は下段の(表 13)のとおりとなっている。



(表12) 日常生活圏域別の稼働率 [介護老人福祉施設] 1/2

計画区域			事業所数 (年度末現在)	入所者の状況 [平成25年度(年度末現在)]										鳥取市被保険者 利用率 (C)/(B)	稼働率 (B)/(A)
計画区域	ブロック	地区公民館		定員 (A)	入所者 (B)	要介護					(B)のうち 鳥取市被保険者 (C)				
						1	2	3	4	5		その他			
A	中ノ郷	浜坂	1	50	49	1			15	33		39	79.6%	98.0%	
		中ノ郷													
		計	1	50	49	1			15	33		39	79.6%	98.0%	
	北	城北													
		久松													
		遷喬													
		計													
	西	醇風	1	30	30				12	18		28	93.3%	100.0%	
		富桑													
		明德													
		計	1	30	30				12	18		28	93.3%	100.0%	
	福部	福部													
		計													
	合計	2	80	79	1			27	51		67	84.8%	98.8%		
B	東	修立													
		稲葉山													
		岩倉													
		計													
	南	倉田													
		美保南													
		日進													
		美保													
		計													
	桜ヶ丘	米里													
		津ノ井													
		若葉台	1	96	96		8	10	28	50		73	76.0%	100.0%	
		面影													
	計	1	96	96		8	10	28	50		73	76.0%	100.0%		
国府	宮下														
	大矛														
	成器														
	谷														
	あおば														
	計														
	合計	1	96	96		8	10	28	50		73	76.0%	100.0%		
C	江山	神戸													
		大和	1	82	82	2	6	16	29	28	1	69	84.1%	100.0%	
		美穂													
		計	1	82	82	2	6	16	29	28	1	69	84.1%	100.0%	
	高草	大正	1	60	61	2	3	11	21	24		54	88.5%	101.7%	
		東郷													
		松保													
豊実		1	116	117	3	10	23	44	37		112	95.7%	100.9%		
	明治														
	計	2	176	178	5	13	34	65	61		166	93.3%	101.1%		
	合計	3	258	260	7	19	50	94	89	1	235	90.4%	100.8%		

(表12) 日常生活圏域別の稼働率【介護老人福祉施設】 2/2

計画区域			事業所数 (年度末現在)	入所者の状況 [平成25年度(年度末現在)]										稼働率 (B)/(A)		
計画区域	ブロック	地区公民館		定員 (A)	入所者 (B)	要介護						(B)のうち 鳥取市被保険者 (C)	鳥取市被保険者 利用率 (C)/(B)			
						1	2	3	4	5	その他					
D	湖東	千代水														
		末恒	2	170	169	6	11	31	59	62		156	92.3%	99.4%		
		湖山西	1	80	80	1	6	9	30	34		76	95.0%	100.0%		
		賀露														
		湖山														
		計	3	250	249	7	17	40	89	96		232	93.2%	99.6%		
	湖南	大郷(湖南)														
		吉岡(湖南)														
		計														
		合計	3	250	249	7	17	40	89	96		232	93.2%	99.6%		
E	河原	河原														
		国英	1	76	76		6	19	23	28		58	76.3%	100.0%		
		八上														
		西郷														
		散岐														
		計	1	76	76		6	19	23	28		58	76.3%	100.0%		
	用瀬	用瀬														
		大村社														
		計														
	佐治	佐治														
計																
	合計	1	76	76		6	19	23	28		58	76.3%	100.0%			
F	気高	瑞穂														
		逢坂														
		酒津														
		宝木														
		浜村	1	70	69		6	12	23	28		68	98.6%	98.6%		
		計	1	70	69		6	12	23	28		68	98.6%	98.6%		
	鹿野	鹿野														
		勝谷														
		小鷲河														
		計														
	青谷	青谷														
		日置														
		日置谷	1	86	88	3	8	20	28	29		83	94.3%	102.3%		
		勝部														
		中郷														
	計	1	86	88	3	8	20	28	29		83	94.3%	102.3%			
	合計	2	156	157	3	14	32	51	57		151	96.2%	100.6%			
	総計	12	916	917	18	64	151	312	371	1	816	89.0%	100.1%			

(表 1 3) 事業所別の意見 [介護老人福祉施設]

事業所名	内容
A 事業所	入居者の現状は経管栄養28%、痰吸引の必要な方が26%、介護度は介護4が15名、介護5が33名と益々重度になっている。待機者の状況は介護5や4の方は経管栄養やインスリン、在宅酸素等の医療的なケアが必要な方が多く、受入ていくと看護師の負担が今以上に多くなる恐れがある。また、介護3程度の待機者も多く受入後状態の改善が見られることも想定され積極的な受入は難しいと考えられる。介護度が低い段階での「とりあえず申し込みたい」と言われるケースや、状態不安定な段階で申込をされるが実際は状態が改善している等、入所対象ではない申込が減らない。

(2) 介護老人保健施設

(※数値は年度末現在のもの)

【事業所数、定員等】

- 本市の介護老人保健施設は、全体で9施設がサービスを提供している。
- 入所定員は、9施設全体で821人（1施設当たり定員最小46床～最大110床）となっている。
- 入所者は、全体の入所定員821人に対して入所者762人となっており、稼働率は92.8%（1施設当たり最小82.6%～最大98.0%）となっている。

【要介護度、認知症高齢者の日常生活自立度】

- 要介護度別の入所者は下段の(表 1 4)のとおりとなっている。このうち要介護3から要介護5の利用は、全入所者762人中595人(78.1%)となっており、利用の中心である一方、要介護1から要介護2の軽度者も一定数入所している。
- 本市の介護保険被保険者は入所者762人中680人で、鳥取市被保険者利用率は89.2%（1施設当たり被保険者利用率最小70.0%～最大100.0%）となっている。

(表 1 4) 要介護度別の入所者数

【全施設】 (単位：人)

区分	要介護					計
	1	2	3	4	5	
入所者	31	136	175	182	238	762
構成比	4%	18%	23%	24%	31%	100%

(備考) 上記の表は構成割合の多いものを赤太字で表示している。

- 認知症高齢者の日常生活自立度別の入所者は下段の(表 1 5)のとおりとなっている。このうちⅡaからMまでの入所者は664人中572人(86%)を占めており、約8割の入所者が認知症により第三者の支援を必要としている。

(表 15) 日常生活自立度別の入所者数

【全施設】

(単位：人)

区分	なし	I	II		III		IV	M	計
			a	b	a	b			
入所者	35	57	70	113	169	70	137	13	664
構成比	5%	9%	11%	17%	25%	11%	21%	2%	100%

(備考) 上記の表は構成割合の多いものを赤太字で表示している。また、回答なしの事業所があるため、表 14 と表 15 の合計が異なっている。

- 「要介護度」と「認知症高齢者の日常生活自立度」でクロス集計(表 16)すると、入所者の主な状態像は「要介護 2 から要介護 5」かつ「認知症高齢者の日常生活自立度 II a～IV」の領域に分布している。

(表16) 鳥取市内の介護老人保健施設入所者の「日常生活自立度」と「要介護度」

区分	認知症高齢者の日常生活自立度		要介護							計
	判定基準	見られる症状・行動の例	1	2	3	4	5	その他		
なし			1人	15人	13人	5人	1人	0人	35人	
I	何らかの認知症を有するが、日常生活は家庭及び社会的にほぼ自立している。		3人	21人	19人	12人	2人	0人	57人	
II	日常生活に支障を来すような症状・行動や意志疎通の困難さが多く見られるも、誰かが注意していれば自立できる。									
	a 家庭外で上記IIの状態が見られる。	たびたび道に迷うとか、買い物や事務、金銭管理などそれまでできたことにミスが目立つ等	5人	17人	20人	18人	10人	0人	70人	
	b 家庭内でも上記IIの状態が見られる。	服薬管理ができない、電話の対応や訪問者との対応などひとりで留守番ができない等	13人	36人	26人	28人	10人	0人	113人	
III	日常生活に支障を来すような症状・行動や意志疎通の困難さがときどき見られ、介護を必要とする。									
	a 日中を中心として上記IIIの状態が見られる。	着替え、食事、排便・排尿が上手にできない・時間がかかる、やたらに物を口に入れる、物を拾い集める、徘徊、失禁、大声・奇声を上げる、火の不始末、不潔行為、性的異常行為等	3人	24人	59人	46人	37人	0人	169人	
	b 夜間を中心として上記IIIの状態が見られる	ランクIII aに同じ	0人	3人	16人	22人	29人	0人	70人	
IV	日常生活に支障を来すような症状・行動や意志疎通の困難さが頻繁に見られ、常に介護を必要とする。	ランクIIIに同じ	0人	3人	5人	30人	99人	0人	137人	
M	著しい精神症状や問題行動あるいは重篤な身体疾患が見られ、専門医療を必要とする。	せん妄、妄想、興奮、自傷・他害等の精神症状や精神症状に起因する問題行動が継続する状態等	0人	0人	0人	3人	10人	0人	13人	
	計		25人	119人	158人	164人	198人	0人	664人	

【備考】

1 上記は平成26年度に本市が実施した介護サービス事業所調査の集計結果  
 2 調査時点：平成26年3月31日現在  
 3 回答数：8事業所／9事業所（回答率89%）  
 4 「その他」には、平成26年3月31日現在で要介護認定を受けていない者（変更申請中の者など）

「要介護2～5」・「自立度II a～IV」が本市所在の事業所における利用者の中心的状态像。

【利用者負担段階】

■入所者の利用者負担段階別の人数は、下段の（表 1 7）のとおりとなっている。全入所者 762 人中 521 人が軽減を受けており、軽減率は 68%となっている。

（表 1 7）利用者負担段階別の利用者数  
【全施設】（単位：人）

区分	1	2	3	軽減 なし 4	計
利用者	24	321	176	241	762
構成比	3%	42%	23%	32%	100%

（備考）上記の表は構成割合の多いものを赤太字で表示している。

■入所者の居室類型別の人数は、下段の（表 1 8）のとおりとなっており、利用者 762 人中 393 人（52%）が多床室を利用し、軽減を受けている。

（表 1 8）居室類型別の利用者数

【全施設】

（単位：人）

区分	利用者負担段階															計					
	従来型個室					多床室					ユニット型個室						ユニット型準個室				
	利用者	1	2	3	軽減 なし 4	利用者	1	2	3	軽減 なし 4	利用者	1	2	3	軽減 なし 4		利用者	1	2	3	軽減 なし 4
利用者	119	0	64	21	34	576	24	228	141	183	65	0	28	14	23	2	0	1	0	1	762
構成比	16%	0%	8%	3%	4%	76%	3%	30%	19%	24%	9%	0%	4%	2%	3%	0%	0%	0%	0%	0%	100%

（備考）上記の表は構成割合の多いものを赤太字で表示している。

## 【短期入所生活介護（空床利用型）の利用】

■短期入所生活介護（空床利用型）の月平均述べ利用者数は下段の（表19）のとおりとなっている。このうち要介護2から要介護5の利用は、述べ利用者634人中584人（92%）となっており、利用の中心となっている。

（表19）要介護度別の短期入所生活介護（空床利用型）の月平均述べ利用者数  
【全施設】（単位：人）

区分	要支援		要介護					計
	1	2	1	2	3	4	5	
利用者	1	10	39	145	171	154	114	634
構成比	0%	2%	6%	23%	27%	24%	18%	100%

（備考）上記の表は構成割合の多いものを赤太字で表示している。

## 【入退去の状況】

■入退所の状況は下段の（表20）のとおりとなっている。

（表20）施設の入退所の状況  
【全施設】（単位：人）

定員 (A)	入退去（月平均）		入退去割合 (①+②) × 0.5 / (A)
	入所 ①	退去 ②	
821	67	67	8.2%

## 【その他】

■日常生活圏域別の稼働率は下段の（表21）のとおりとなっている。

(表 2 1) 日常生活圏域別の稼働率 [介護老人保健施設] 1/2

計画区域			入所者の状況 [平成25年度(年度末現在)]											
計画区域	ブロック	地区公民館	事業所数(年度末現在)	定員(A)	入所者(B)	要介護						(B)のうち鳥取市被保険者(C)	鳥取市被保険者利用率(C)/(B)	稼働率(B)/(A)
						1	2	3	4	5	その他			
A	中ノ郷	浜坂	1	100	93	1	25	21	24	22		82	88.2%	93.0%
		中ノ郷												
		計	1	100	93	1	25	21	24	22		82	88.2%	93.0%
	北	城北												
		久松												
		遷喬												
	西	醇風												
		富桑												
		明德												
	福部	福部												
計														
合計			1	100	93	1	25	21	24	22		82	88.2%	93.0%
B	東	修立												
		稲葉山												
		岩倉												
	南	倉田												
		美保南	1	100	89	4	15	24	22	24		67	75.3%	89.0%
		日進												
		美保												
	桜ヶ丘	計	1	100	89	4	15	24	22	24		67	75.3%	89.0%
		米里												
		津ノ井												
		若葉台												
	国府	面影												
		計												
宮下														
大矛														
あおば	成器													
	谷													
	あおば	1	100	98	6	17	17	18	40		95	96.9%	98.0%	
合計			2	200	187	10	32	41	40	64		162	86.6%	93.5%
C	江山	神戸												
		大和												
		美穂												
	高草	計												
		大正	2	197	187	6	20	42	37	82		154	82.4%	94.9%
		東郷												
		松保												
豊実														
明治														
合計			2	197	187	6	20	42	37	82		154	82.4%	94.9%



(表 2 1) 日常生活圏域別の稼働率 [介護老人保健施設] 2/2

計画区域			入所者の状況 [平成25年度(年度末現在)]										
計画区域	ブロック	地区公民館	事業所数 (年度末現在)	定員 (A)	入所者 (B)	要介護					(B)のうち鳥取市被保険者 (C)	鳥取市被保険者利用率 (C)/(B)	稼働率 (B)/(A)
						1	2	3	4	5			
D	湖東	千代水											
		末恒	1	110	107	10	19	19	35	24	99	92.5%	97.3%
		湖山西											
		賀露											
		湖山											
		計	1	110	107	10	19	19	35	24	99	92.5%	97.3%
	湖南	大郷(湖南)											
		吉岡(湖南)											
		計											
		合計	1	110	107	10	19	19	35	24	99	92.5%	97.3%
E	河原	河原	1	68	62		13	16	16	17	62	100.0%	91.2%
		国英											
		八上											
		西郷											
		散岐											
		計	1	68	62		13	16	16	17	62	100.0%	91.2%
	用瀬	用瀬											
		大村社											
		計											
	佐治	佐治											
		計											
		合計	1	68	62		13	16	16	17	62	100.0%	91.2%
	F	気高	瑞穂										
逢坂													
酒津													
宝木													
浜村													
		計											
鹿野		鹿野											
		勝谷	2	146	126	4	27	36	30	29	121	96.0%	86.3%
		小鷲河											
		計	2	146	126	4	27	36	30	29	121	96.0%	86.3%
青谷		青谷											
		日置											
		日置谷											
		勝部											
		中郷											
	計												
	合計	2	146	126	4	27	36	30	29	121	96.0%	86.3%	
	総計	9	821	762	31	136	175	182	238	680	89.2%	92.8%	

### (3) 介護療養型医療施設

(※数値は年度末現在のもの)

#### 【事業所数、定員等】

- 本市の介護療養型医療施設は、全体で4施設がサービスを提供している。
- 入所定員は全体で225人（1施設当たり最小26床～最大120床）となっている。
- 入所者は、全体の入所定員225人に対して入所者209人となっており、稼働率は92.9%（1施設当たり最小88.3%～最大100%）となっている。

#### 【要介護度、認知症高齢者の日常生活自立度】

- 要介護度別の入所者は下段の（表22）のとおりとなっている。このうち要介護4～5の入所者が209人中186人（89%）を占めており、利用の中心となっている。
- 本市の介護保険被保険者は209人中166人で、被保険者利用率は79.4%（61.5～92.3%）となっている。

（表22）要介護度別の入所者数

【全施設】 (単位：人)

区分	要介護					その他	計
	1	2	3	4	5		
入所者	0	5	17	54	132	1	209
構成比	0%	2%	8%	26%	63%	0%	100%

(備考) 上記の表は構成割合の多いものを赤太字で表示している。  
 その他は、要介護認定を変更申請中等の者。

- 認知症高齢者の日常生活自立度別の入所者は下段の（表23）のとおりとなっている。このうちⅡaからMまでの入所者は209人中204人（97.6%）を占めており、約9割の入所者が認知症により第三者の支援を必要としている。

（表23）日常生活自立度別の入所者数

【全施設】 (単位：人)

区分	なし	I	Ⅱ		Ⅲ		Ⅳ	M	計
			a	b	a	b			
入所者	3	2	6	13	52	9	61	63	209
構成比	1%	1%	3%	6%	25%	4%	29%	30%	100%

(備考) 上記の表は構成割合の多いものを赤太字で表示している。

■「要介護度」と「認知症高齢者の日常生活自立度」でクロス集計（表24）すると、入所者の主な状態像は「要介護3から5」かつ「認知症高齢者の日常生活自立度Ⅱb～M」の領域に分布している。

（表24）鳥取市内の介護療養型医療施設入所者の「日常生活自立度」と「要介護度」

区分	認知症高齢者の日常生活自立度		要介護							計
	判定基準	見られる症状・行動の例	1	2	3	4	5	その他		
なし			0人	2人	0人	1人	0人	0人	3人	
I		何らかの認知症を有するが、日常生活は家庭及び社会的にほぼ自立している。	0人	1人	0人	1人	0人	0人	2人	
II		日常生活に支障を来すような症状・行動や意志疎通の困難さが多く見られるも、誰かが注意していれば自立できる。								
	a	家庭外で上記Ⅱの状態が見られる。	0人	0人	1人	2人	3人	0人	6人	
b	家庭内でも上記Ⅱの状態が見られる。	0人	1人	5人	3人	3人	1人	13人		
III		日常生活に支障を来すような症状・行動や意志疎通の困難さがときどき見られ、介護を必要とする。								
	a	日中を中心として上記Ⅲの状態が見られる。	0人	1人	7人	11人	33人	0人	52人	
b	夜間を中心として上記Ⅲの状態が見られる。	0人	0人	1人	5人	3人	0人	9人		
IV		日常生活に支障を来すような症状・行動や意志疎通の困難さが頻繁に見られ、常に介護を必要とする。	0人	0人	1人	17人	43人	0人	61人	
	M	著しい精神症状や問題行動あるいは重篤な身体疾患が見られ、専門医療を必要とする。	0人	0人	2人	14人	47人	0人	63人	
		計	0人	5人	17人	54人	132人	1人	209人	

「要介護3～5」・「自立度Ⅱb～M」が本市所在の事業所における利用者の中心的な状態像。

【備考】  
 1 上記は平成26年度に本市が実施した介護サービス事業所調査の集計結果  
 2 調査時点：平成26年3月31日現在  
 3 回答数：4事業所/4事業所（回答率100%）  
 4 「その他」には、平成26年3月31日現在で要介護認定を受けていない者（変更申請中の者など）

【利用者負担段階】

■入所者の利用者負担段階別の人数は、下段の（表25）のとおりとなっている。全入所者209人中131人が軽減を受けており、軽減率は62.7%となっている。

（表25）利用者負担段階別の利用者数  
【全施設】（単位：人）

区分	1	2	3	軽減なし 4	計
入所者	10	80	41	78	209
構成比	5%	38%	20%	37%	100%

（備考）上記の表は構成割合の多いものを赤太字で表示している。

■入所者の居室類型別の人数は、下段の（表26）のとおりとなっており、利用者209人中120人（57%）が多床室を利用し、軽減を受けている。

（表26）居室類型別の利用者数

【全施設】

（単位：人）

区分	利用者負担段階																計					
	従来型個室					多床室					ユニット型個室				ユニット型準個室							
	利用者	1	2	3	軽減なし 4	利用者	1	2	3	軽減なし 4	利用者	1	2	3	軽減なし 4	利用者		1	2	3	軽減なし 4	
利用者	21	0	7	4	10	188	10	73	37	68	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	209
構成比	10%	0%	3%	2%	5%	90%	5%	35%	18%	33%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	100%

（備考）上記の表は構成割合の多いものを赤太字で表示している。

## 【短期入所生活介護（空床利用型）の利用】

■短期入所生活介護（空床利用型）の月平均述べ利用者数は、下段の（表27）のとおりとなっている。

（表27）要介護度別の短期入所生活介護（空床利用型）の月平均述べ利用者数  
【全施設】（単位：人）

区分	要支援		要介護					計
	1	2	1	2	3	4	5	
入所者	0	0	0	0	0	0	2	2
構成比	0%	0%	0%	0%	0%	0%	100%	100%

（備考）上記の表は構成割合の多いものを赤太字で表示している。

## 【入退去の状況】

■入退所の状況は下段の（表28）のとおりとなっている。

（表28）施設の入退所の状況

定員 (A)	入退去（月平均）		入退去割合 (①+②) × 0.5/ (A)
	入所 ①	退去 ②	
225	13	19	7.1%

## 【その他】

■日常生活圏域別の稼働率は下段の（表29）のとおりとなっている。

(表 29) 日常生活圏域別の稼働率【介護療養型医療施設】 1/2

計画区域				入所者の状況 [平成25年度(年度末現在)]										
計画区域	ブロック	地区公民館	事業所数 (年度末現在)	定員 (A)	入所者 (B)	要介護						(B)のうち 鳥取市被 保険者 (C)	鳥取市 被保険 者利用 率 (C)/ (B)	稼働率 (B)/ (A)
						1	2	3	4	5	その他			
A	中ノ郷	浜坂												
		中ノ郷	1	120	106		1	6	31	68		85	80.2%	88.3%
		計	1	120	106		1	6	31	68		85	80.2%	88.3%
	北	城北												
		久松	1	26	26				3	23		16	61.5%	100.0%
		遷喬												
		計	1	26	26				3	23		16	61.5%	100.0%
	西	醇風												
		富桑												
		明德												
		計												
	福部	福部												
		計												
		合計	2	146	132		1	6	34	91		101	76.5%	90.4%
B	東	修立												
		稲葉山												
		岩倉												
		計												
	南	倉田												
		美保南												
		日進	1	41	39		1	3	10	24	1	36	92.3%	95.1%
		美保												
		計	1	41	39		1	3	10	24	1	36	92.3%	95.1%
	桜ヶ丘	米里												
		津ノ井												
		若葉台												
		面影												
		計												
国府	宮下													
	大矛													
	成器													
	谷													
	あおば													
	計													
	合計	1	41	39		1	3	10	24	1	36	92.3%	95.1%	
C	江山	神戸												
		大和												
		美穂												
		計												
	高草	大正												
		東郷												
		松保												
		豊実												
		明治												
		計												
	合計													

(表 29) 日常生活圏域別の稼働率【介護療養型医療施設】 2/2

計画区域			事業 所数 (年度 末 現在)	入所者の状況 [平成25年度(年度末現在)]									稼働率 (B)/ (A)		
計画 区域	ブロック	地区公民館		定員 (A)	入所者 (B)	要介護						(B)の うち鳥 取市被 保険者 (C)		鳥取市 被保険 者利用 率 (C)/ (B)	
						1	2	3	4	5	その他				
D	湖東	千代水													
		末恒													
		湖山西	1	38	38		3	8	10	17		29	76.3%	100.0%	
		賀露													
		湖山													
		計	1	38	38		3	8	10	17		29	76.3%	100.0%	
	湖南	大郷(湖南)													
		吉岡(湖南)													
		計													
	合計			1	38	38		3	8	10	17		29	76.3%	100.0%
E	河原	河原													
		国英													
		八上													
		西郷													
		散岐													
		計													
	用瀬	用瀬													
		大村 社													
		計													
	佐治	佐治													
		計													
	合計														
	F	気高	瑞穂												
			逢坂												
酒津															
宝木															
浜村															
計															
鹿野		鹿野													
		勝谷													
		小鷲河													
		計													
青谷		青谷													
		日置													
		日置谷													
		勝部													
		中郷													
計															
合計															
総計			4	225	209		5	17	54	132	1	166	79.4%	92.9%	